





鋳物パネル

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

安全に関する記号と説明

-  **警告** ・取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
-  **注意** ・取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

情報に関する記号と説明

-  **お願い** ・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
-  **補足** ・説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

ネジ等の締結部品の記号

ネジやナット等の締結部品を記号で示してます。(例：1a、1b、2c等)
締結部品の種類は「各ページの右上」または「**梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

□施工の前に

注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

お願い

- 施工場所に寸法的に正しく納まるか事前に十分確認をしてください。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 給湯器や暖房機などの熱排気が、製品に直接当たらないように施工してください。熱による部材の変形・劣化のおそれがあります。

□ 施工上のご注意

⚠ 注意

- ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付トルクで固定した後に、ゆるみ・ガタツキがないか確認してください。
・M4 ネジ: $1.0\text{N}\cdot\text{m} \pm 0.5\text{N}\cdot\text{m}$ ($10 \pm 5\text{kgf}\cdot\text{cm}$)
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ネジにゆるみがないか確認してください。

💡 お願い

- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
 - ・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具）を正しく使用してください。
 - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
 - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
 - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
 - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
 - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

1 鋳物パネルの取付け

※図は右勝手を示します

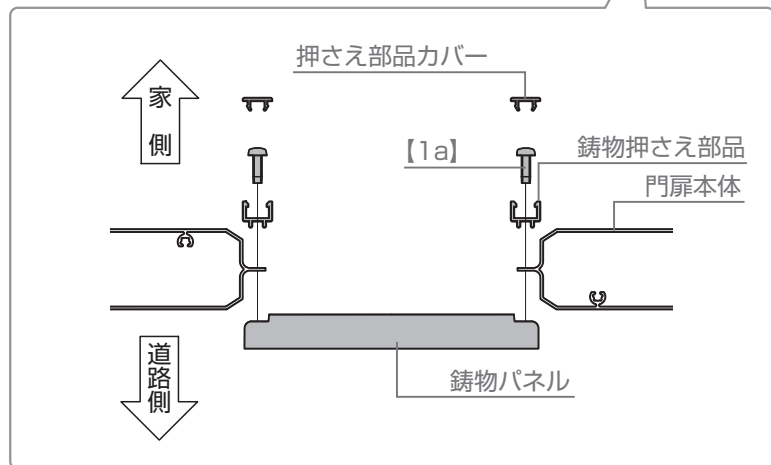
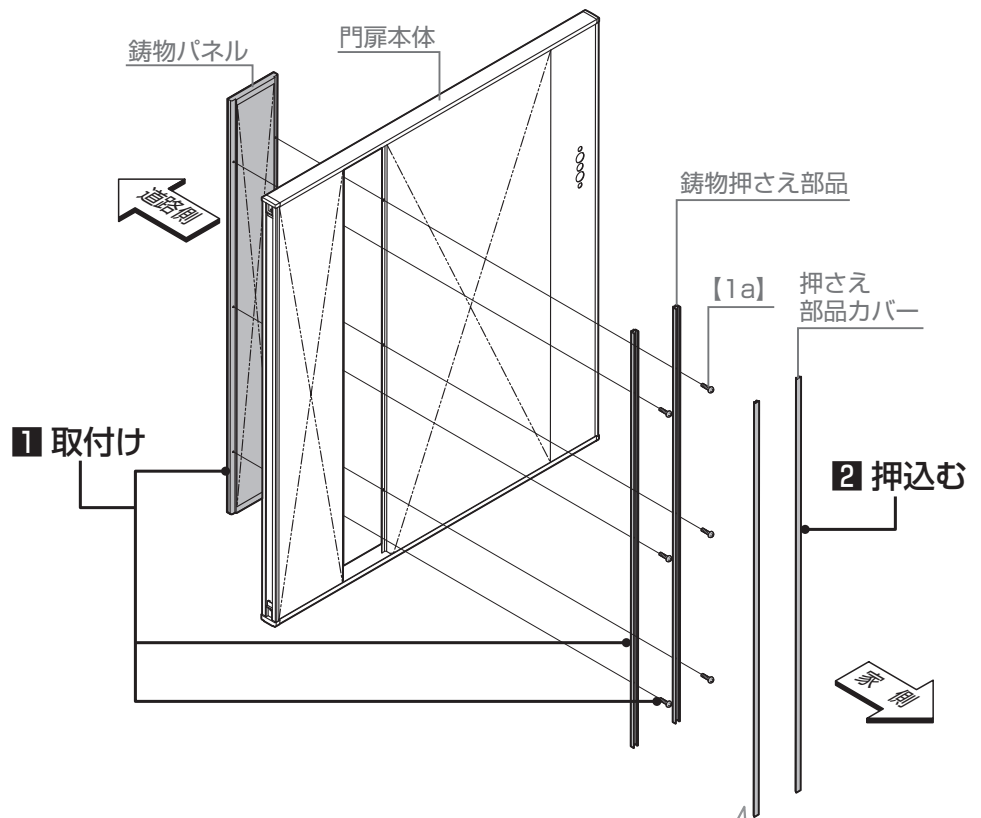
[1a] M4×10トラス小ネジD=8

1: 門扉本体に鋳物パネルを鋳物押さえ部品と【1a】で取付ける

2: 押さえ部品カバーを強く押込む

補足

- 鋳物パネルの上下、左右の隙間が、均等になるように位置を調整して、【1a】を締め込んでください。
- 扉を水平にして組立てを行なうと組付けやすくなります。
- 【1a】ネジ固定の締め付け推奨トルクは $2.0 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($19.6 \pm 4.9 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)です。締め付け後に緩みがないか確認してください。



梱包明細表

【1】 門扉本体		
名称	略図	員数 8LAY12□
門扉本体		1
鋳物押さえ部品		2
押さえ部品カバー		2

【2】 鋳物パネル		
名称	略図	員数 8LAY12□
鋳物パネル		1
【1a】 M4×10トラス小ネジD=8		6

